令和２年６月８日

保護者の皆様

新宿区立戸山小学校

校長　百合野　壽郎

**専科科目における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　音楽担当　中村　　恵（１・３～６年）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　図工担当　金子　大輔（２～６年）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理科担当　佐藤　一夫（４～６年）

新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大する中、残念ながら多くの制約の中での教育活動が求められています。専科科目においても子ども達が安心して安全な環境で学べるように必要な手立てを講じ、「できることをより伸ばす」教育を丁寧に進めてまいります。

１　対策

・常に換気を行い、グループの入れ替え時には消毒を行う。

・教員も児童も常時マスクを着用して学習をする。

・各学級の教室で座席を最低１メートル離した状態で学習をする。

・児童の交流活動や用具の共有をしない。※下記参照

・音楽においては、声を出して歌うこと、音を出して鍵盤ハーモニカやリコーダーを

　演奏しない。

※印について

　<音楽>

　　・忘れ物をした児童に対し、貸し借りを避けるためにリコーダーや鍵盤ハーモニカの図

のコピーを用意する。

　<図工>

　　・鑑賞は、離席しての他者の作品の鑑賞は行わず、写真や教科書、映像で行う。

　　・席の移動を伴う造形遊びは行わない。

　　・片付けや準備は最低限の内容に留めるようにする。

　　・共通の用具を使う場合には、その都度指導者が消毒を行う。

　<理科>

　　・学習効果を考えながら、教師による提示実験を行う。

　　・実験は交代で行い、実験をしていない児童は実験の様子を見たり、様子や結果の記録を行ったりする。

　　・共通の用具を使う場合には、その都度指導者が消毒を行う。

　２　分散登校時の主な学習内容

　<音楽>

　　・手拍子など体を動かしながら曲全体を味わって聴く学習に取り組む。

　　・歌唱指導の際は、鼻から呼吸し声を出さず、口を動かして曲を表現させる。口の形を

　　　意識し、やがて本格的な歌唱への準備を行う。また、口を閉じてハミングで旋律を

覚える。

・鍵盤ハーモニカ、リコーダーの指導の際は、音を出さずに指練習させる。

<図工>

　　・集団による制作や、材料・用具の共有を伴わない絵画の制作、個人の机上で行える工

　　　作等。

<理科>

・間隔を空けて教師実験や映像提示などを行い、一人一人の活動と全体の中での交流を中心とした学習を行う。

３　分散登校後

・都内の感染状況をふまえながら、逐次、音楽は幼稚園ホールに、図工は図工室に、理

科は理科室に、活動場所を移動する。

・引き続き、マスクを着用し、換気や消毒を十分に行う。

・都内の感染状況や、政府・東京都の発表をもとに判断し、学習内容を精選していく。

今後の情勢により、対策の変更を行う場合があります。児童の安全、安心に配慮した指導を行っていきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。